

第4 集落対策に関する先進的な取組（例）

※H25.3現在

分野	事例	取組内容	都道府県	市町村名
生活基盤	官民連携による広域圏としてのインターネット事業	・情報化の進展による地域間格差の解消に向け、地域自らが情報基盤(インターネット環境)を整備	北海道	オホーツク管内
	自然回帰型移住施策の推進～優良田園住宅の建設～	・田舎暮らしを求める移住者などに対し、家庭菜園やガーデニング、森林散策など、緑と親しみながらゆとりと潤いのある、真の豊かさを実現できる「田園住宅」を供給	北海道	厚真町
	発展型の「空き家バンク制度」の取組	・NPOや宅建協会と役割を分担しながら、行政が空き家所有者と移住希望者の契約まで踏み込んでの仲介(ほとんどの自治体は物件の紹介までで、個々の契約には関与しない)	山梨県	山梨市
住民生活	交付金による図書館の運営充実	・図書館、公民館図書室及び小中学校をネットワーク化 ・学校図書支援員を配置し、子供たちの読書環境を充実	北海道	東神楽町
	演劇のまちを目指して～ふらの演劇工房～	・演劇の創造と発信の推進のため、市民芸術活動を支援 ・学校演劇の支援と育成のため、富良野塾など地元劇団を支援	北海道	富良野市
	わっさむ担い隊と集落支援員の活動	・町外から積極的に人材を誘致し、新たな担い手として地域の住民とともに地域を活性化する取組 ・「わっさむ担い隊」と「集落支援員」の連携による地域支援	北海道	和寒町
	住民参加型から行政参加型の地域づくり～グランドリーク西神楽の取組～	・地域づくりのための総合商社(よろずや)的なNPOによる地域活動の実践 ・NPOが各種団体や企業、行政による事業への助言、援助	北海道	旭川市
	ノンステップコミュニティバス導入	・利用者の約8割を占める高齢者等が、気軽に利用できる市街地間コミュニティバスの導入 ・ノンステップ車輛導入により、高齢者等の乗降がスムーズ	北海道	音更町
	分散居住する住民への通院支援	・自宅の玄関先から病院までの通院時の送迎を実施 ・庁内唯一のタクシー事業者に委託し、利用料金は一律500円(差額は町立病院が負担)	北海道	由仁町
	商工会の買い物代行サービスによる生活支援	・70歳以上の高齢者世帯、車を持たない世帯、3歳未満の子供がいる世帯を対象とした、商工会による買い物代行サービスを実施(原則無料)	北海道	士幌町
	地域住民の運営によるコミュニティカの運行	・路線バス廃止に伴う新たな試みとして、集落とバス停を結ぶコミュニティカを運行(予約制) ・市が運行主体となり地域の協議会へ運行を委託	北海道	富良野市
	八木沢の地域おこし協力隊	・集落の人々の生活サポートや休耕田の再生活動 ・上小阿仁村の無形民族文化財「八木沢番楽」の復活 ・上小阿仁村の若者と協力隊による新しい特産品の開発	秋田県	上小阿仁村
	「森の産直カー」プロジェクト	・「産直施設」に「車の機動性」を組み合わせさせた仕組みとして考案 ・中山間地域、漁村と街をつなぐ絆の創出	山形県	鶴岡市
	おひとりさま支援プロジェクト「きづな」～独居高齢者の支援活動～	・独居高齢者に対し、サポーター(支援員)とのコミュニケーション手段としてタブレットを貸与 ・高齢者自ら町内会の各種コミュニティに参加できるシステム	東京都	北区
	地域住民が主体となつての安心安全な暮らし	・地域の事は自分たちで決めるという、住民主体の村づくり ・田直し、農家負担の軽減、冬の交通確保、げたばきヘルパー、雪害対策救助員の派遣など	長野県	栄村
	子供を育てやすい地域づくり～役場職員や住民の意識改革～	・役場職員の民間での労働体験による意識改革 ・村営保育園の保育料値下げ、中学生までの医療費無料 ・ローカルヒーローによる地域活性化	長野県	下條村
	NPO法人による巡回バスとアマンドタクシーの運行～NPO法人ふるさとづくり・やらまいかの取組～	・多元化していた交通網をNPO法人に委託し、巡回バスとアマンドタクシーに集約 ・村との協働による公園整備、道路・河川の清掃を実施	長野県	中川村
	高齢者住宅「のくとい館」を中心とした交流拡大	・高齢者が冬季に共同生活する、朝夕まかない付の冬季高齢者住宅「のくとい館」を開設 ・住宅の雪下ろしの若者ボランティアの受入(交流拡大)	岐阜県	高山市
	地域の理解と協力で障害者就労支援	・障害者自立支援法施行に伴い(株)富士山ドリームビルレッジを設立し、職業訓練、生活サポートで一般企業就職を目指す ・障害者の社会参画に向けた活動を展開	静岡県	富士宮市
	「がんばらマイカー」村民タクシーの運行	・住民ボランティア運転手のマイカーに有料で目的地まで送迎するシステム ・役場講習による運転手の確保	愛知県	豊根村

分野	事例	取組内容	都道府県	市町村名
住民生活	進化したオンデマンドバスシステム～玉城町「元気バス」の取組～	・東大とタッグを組んだオンデマンドバス管理システムを運用 ・高齢者の見守り支援や外出支援、緊急連絡など、付加価値的な利用に活用可能	三重県	玉城町
	「水源の里」を中心とした集落再生～1集落1事業の取組～	・定住対策として必要不可欠な携帯電話、光ケーブルの整備 ・定住者に対して、住宅整備資金、生活支援金を支給 ・耕作放棄地への「トチの木」を植樹	京都府	綾部市
	医療・交通・買い物・文化などの複合施設	・「保健医療を中心としたまちづくり」をキーワードに、保健・医療・福祉・教育・文化・行政など住民が望む施設を集約建設し、完成を期して施策の中心を「ハードからソフトへ」大転換	岡山県	新見市
	集落サポーターを活用した地域づくり	・集落支援員の育成のため、専門家による助言、指導 ・行政経者等の集落支援員の配置による地域資源管理 ・集落支援員、行政、住民、専門家によるワークショップ開催	広島県	神石高原町
	斜面市街地で「お出かけバス」の運行	・生活関連施設の大半が低地部にあり、高地部で生活する交通弱者の外出支援のため、呉市初の乗合タクシーとして「お出かけバス」の運行を開始	広島県	呉市
	小型店舗NPO法人「邪馬溪ノソノくらぶ」の取組	・商店が無い地域で小規模店舗を開設し、高齢者や子どもたちの憩いの場として、地域活性化に寄与 ・地元農産物の受託販売により地域の農業意欲向上に寄与	大分県	中津市
	サテライト型エネルギー供給拠点整備の取組	・高齢化率が高く、デイサービス利用者が多いという地域事情を踏まえ、デイサービスセンター 送迎車などを活用した灯油の宅配サービス	岐阜県	白川町
	配送効率化等によるコスト低減の取組	・灯油の備蓄能力強化及び配送合理化のため、中型ローリー導入と近隣複数事業者による配送共同化	愛知県	豊根村
	地域複合型SS整備の取組	・住民自治組織をベースとした経営体制の構築と、地域住民のニーズを踏まえた食料品店舗や福祉サービス拠点等の生活関連機能等の併設	広島県	安芸高田市
宅配サービスや商品ポイント制度導入の取組	・石油と日用品を販売する住民出資SSにおける宅配サービスや商品ポイント制度導入改善	高知県	四万十市	
産業基盤	エミューを活かした新産業創出による地域活性化	・エミューを使った新品開発及び飼育事業の実施 ・東京農業大学や網走市が中心となり「あばしり元気再生エミュープロジェクト推進協議会」を核として事業を推進	北海道	網走市
	自立資源の確保と新たな産業の開発	・森林バイオマスの利用推進による地域の活性化 ・町有林事業を森林組合に全面委託することで、安定した雇用の場の確保	北海道	下川町
	「おいしいもの」からまちなか魅力を発信～フラン・マルシェの取組～	・観光インフォメーションの設置やふらのブランドの開発研究など、まちなかに賑わいを取り戻すため、市民、行政、民間が一体となって取組を推進	北海道	富良野市
	行政に頼らない起業型地域おこし～岩瀬牧場とホロウ・フィールド～	・アイスクリームやプリンブランド化 ・地元出身のスキー選手がアウトドアショップを開業 ・インターネットやメディアを積極的に活用	北海道	砂川市
	農業体験を通じた都市と農村のふれあい交流	・播種や田植え、収穫までの一連の農作業を体験できる体験農園の取組 ・世代を超えた交流機会の拡大による農村地域の活性化	北海道	函館市
	「ふっくらんこ」開発・導入と農業収入の安定	・上質米の開発とブランド化による農業収入の安定 ・完成と同時に販売する仕組みの構築し、安定供給及びそれと連動した市場価格の安定に寄与	北海道	木古内町
	「浄法寺漆」による地域活性化	・「浄法寺漆認証制度」の創設による知名度の向上及び高付加価値化の推進 ・伝統産業を媒体としたブランド化による産業の振興	岩手県	一戸市
	やくらいどさんセンター～やくらいどさんセンターさんちゃん会の取組～	・女性農業者の経営参画、新しいタイプの直販システム開拓 ・大都市圏への出張販売など安定的な売り上げを確保 ・農家レストランや農家民宿など女性起業家が店舗経営	宮城県	加美町
	住民一丸となった地域の活性化～余目地域活性化対策いきいき会議協議会の取組～	・休耕田を活用したソバやその加工品等の特産品開発 ・花火やホテルの鑑賞会などと連動した交流人口の拡大	秋田県	大仙市
豊かな水産資源を起爆剤とした複合的地域活性化	・男鹿市名物ハタハタを使ったしょっつる復活のための取組 ・「男鹿半島・八郎湖ジオパーク推進協議会」の設立	秋田県	男鹿市	

分野	事例	取組内容	都道府県	市町村名
産業 基盤	アケビが織りなす地域の絆～アケビを中心テーマにした「地産地消」の取組～	・観光アケビ園を開設し、加工食品やつる細工の特産品開発 ・国際教養大学や秋田公立美術工芸短大とのワークショップ開催	秋田県	由利本庄市
	伝統400年焼畑自然農法「温海かぶ」	・平成18年度に「特別栽培農産物」の認証を取得し、安心・安全の追及 ・料理コンテストの開催	山形県	鶴岡市
	白立する地域づくり～ふくしま東和あぶくま館の取組～	・安全安心な農産物の生産・加工・販売 ・桑を始めとした特産品開発 ・都市との交流や定住・二地域居住の促進	福島県	二本松市
	エネルギーの地産地消によるまちづくり	・小水力発電施設の開発(7基の発電所が稼働) ・小水力発電所や太陽光発電装置などがあるウォーターパークの設置	栃木県	那須塩原市
	道の駅とみうら「枇杷(びわ)倶楽部」	・特産品であるピワの出荷規格外を活用した商品開発、販売 ・食事、味覚狩り、農業体験などの集客を図る「一括受発注システム」の構築	千葉県	南房総市
	農業振興公社及び認定農業者と連携した地域活性化	・モチ米栽培の拡大や山菜等の導入 ・三河農業振興公社との連携を強化し、モチ米の生産だけでなく、加工、販売、商品開発を展開	新潟県	阿賀町
	特産品の販売で村おこし	・自然薯や蕎麦、各種漬物等、特産品の加工、開発、販売、物産展への出店 ・加工・販売施設、道の駅、ホテルなどの施設の管理・運営	福井県	おおい町
	棚田オーナー制度	・「越前水仙」の切り花体験 ・「福井梅」のもぎ取り体験 ・地域の特性、特産を活かした食・体験観光・温泉・景観など	福井県	越前町
	おばあちゃんがつくる「縄文おやき」で村おこし	・郷土食であった「おやき」を商品化し、ジャパンエキスポに毎年出店し海外進出を実現 ・地域の原材料調達により農業振興や雇用拡大、所得増大	長野県	小川村
	鉱山跡地としての特性を活かした地域活性化～元気！神岡プロジェクト～	・地元出身シェフによる新特産品の開発 ・遊休地を利用し、新作物栽培、各種体験メニュー(登山、巣箱作り、搾乳体験等)の実施	岐阜県	飛騨市
	「山岡のおばあちゃん市」による町おこし	・高齢者による地域資源(細寒天)を活用した商品開発、技術や文化の伝承 ・珍野菜の販路拡大で農業振興への貢献度UP	岐阜県	恵那市
	地元の魅力を自分たちで発信～「みなとの駅ぶ茶店」の開店～	・観光ガイドボランティアの養成講座の開催 ・「たけがの里」として商品開発、製造販売、地場製品の紹介 ・NPO法人「戸田とっとこむ」のイベント等の開催	静岡県	沼津市
	地場産品と外来魚で地域の活性化	・「うなぎ祭り」の開催を通じて、天然湖魚の付加価値化と外来魚の有効活用 ・地引き網体験、長寿草履作成体験、ふなずし手作り講習	滋賀県	近江八幡市
	住民経営の店「有限会社 常吉村営百貨店」の取組	・住民の共同出資で地域密着型の「常吉村営百貨店」を設立 ・巨大かぼちゃ収穫やこんにゃく作り、しいたけ作業などの農業体験事業や村の歴史体験など体験観光の取組展開	京都府	京丹後市
	地域ぐるみの新規就農者支援～「とっとりふるさと就農舎」の取組～	・大学との連携やJA・地元農家の協力・支援により、農業研修事業(農業ビジネススクールの設立)を実施 ・2週間～3ヶ月の体験実習から1日の体験実習まで用意	鳥取県	鳥取市
	「島根ぶどう」を核とした地域活性化	・高度化ハウス団地の造成で、栽培管理の省力化、燃料コストの低減を図る ・ウィルスフリー苗の密植栽培を導入し、早期成園化の実現	島根県	出雲市
	地域食材を活かした食イベントの開催	・毎年3月に食イベント「あわび食べ放題」を開催 ・地域特産品「キタムツサキウニ(黒ウニ)」を使った塩ウニの製造、イベント開催時に販売	島根県	隠岐の島町
	「島をまるごとブランド化」構想	・島民にとっては常識である「さざえカレー」の商品化 ・いわがきを「春香」という銘柄でブランド化(首都圏に出荷) ・製塩施設「海士御塩司所」の建設により、天然塩の生産	島根県	海士町
	「芝生」を活用した商品・サービスの海外展開支援	・特殊な栽培法により、一年中緑を保つ「芝生マット」を開発 ・海外でマットを製造・輸入し、その上に農家と共同で芝生を栽培→「Tコ芝生マット」として都市部への販路を開拓	島根県	吉賀町
	ベンチャー集落「商人紳生産組合」の取組	・「商人紳生産組合」を設立し、品質管理の徹底と共通規格品の継続出荷で価格の安定 ・年間を通じて収穫できる栽培技術の普及啓発	島根県	津和野町

分野	事例	取組内容	都道府県	市町村名
産業 基盤	集落協定により集落活動の活性化と一体化を	・集落ぐるみの農業生産組織を設立し生産体制基盤を強化 ・集落内の景観作物を導入するなど集落間連を推進 ・4世帯で集落協定を結び農作業や農業機械の共同化	山口県	岩国市
	食と暮らしの体験観光「キレイのさと美郷」	・「キレイのさと美郷」をコンセプトに安全安心な無農薬農産品等の特産品づくり、マクロビオティック料理の開発、体験ツアー、体験型農家民宿の開業などの事業を展開	徳島県	吉野川市
	高齢者によるICTを活用した地域活性化～彩事業(葉っぱビジネス)の取組～	・ICTを活用し、日本料理を飾る「つまもの(葉っぱ)」を販売 ・高齢者でも扱いやすい生産情報ネットワークシステム構築 ・市場・ズや出荷情報などを逐次把握し販路拡大に成功	徳島県	上勝町
	地場産ゆずで「おからクッキー」開発	・特産である無農薬の「木頭ゆず」とおからと国産小麦を使った「おからクッキー」の開発 ・従業員や原材料を地域内で調達し、地場産業振興へ貢献	徳島県	那賀町
	農家を中心となって地域活性化～「フレッシュパークからり」の取組～	・都市と農村の交流の場として「内子フレッシュパークからり」開設し、生産から、販売、加工、サービスなどの事業展開を農家へ転換	愛媛県	内子町
	地元住民の出資による株式会社の設立～「大宮産業」の取組～	・JA大宮出張所の閉鎖により、地元住民が出資した「株式会社大宮産業」を設立(出張所時代を超える売上げ) ・減農薬栽培による「大宮米」をブランド化	高知県	四万十市
	産官学連携による特産品「碇石茶」の復活	・産官学の連携により、地域資源である「碇石茶」の効能研究の結果、健康ブームに乗りメディア効果で世間に普及 ・碇石茶による新たな特産品開発	高知県	大豊町
	専業主婦の組合女性部によるケーキ屋「風工房」の取組	・ケーキ作りの素人であった専業主婦の女性8人が、専門の指導を受け、ケーキ屋「風工房」を開店 ・食の安全・安心や地産地消により10年間赤字なく継続中	高知県	中土佐町
	女性によるコミュニティ・レストラン「ひまわり亭」の取組	・スタッフは30代～70代の全員女性で、無農薬の地元米や地元産の野菜を使い、化学調味料や添加物は使用しない ・お年寄りの知恵、経験、技、感性を活かした取組	熊本県	人吉市
	地区民総意のむらづくり活動「夢ランド十町」の取組	・稲作となす、いちごの施設園芸やみかんの複合経営の取組 ・エコファーマーの認定を受け、環境にやさしい事業展開 ・若者と女性が中心となって活動を展開	熊本県	和水町
	活用されていなかった地元食材の商品化～「夢のぼり工房」の取組～	・市場に向かない規格外の野菜を乾燥加工し商品化に成功 ・食材加工を高齢者に委託するなど生き甲斐づくりに貢献 ・販路拡大に向け、株式会社「夢のぼり工房」を設立	大分県	杵築市
	学びと実践を兼ね備えた市民大学の開講	・地域経済界、行政、市民などが一体となって地域活性化に取り組むため、「ひた・場所デザイン大学」を開講 ・市民の幅広い合意や共通理解の形成に寄与	大分県	日田市
	住民手作りの元気集落～「NPO法人南からの潮流」の取組～	・地域の間伐材を活用し休憩所「ちこの滝村交流館」の開設 ・集落住民による登り窯「稚児の滝窯」の運営 ・ニジマス放流やしいたけ栽培など地域資源を積極的に活用	鹿児島県	南さつま市
	地域リーダーを中心とした住民総出による地域活性化～「やねだん」の取組	・土着菌を使った有機栽培によるサツマイモを作り、地元焼酎メーカーとの連携によるブランド「やねだん」の商品化に成功 ・行政に頼らない地域住民全員参加型の地域活性化に成功	鹿児島県	鹿屋市
農業体験型の農家民泊事業の展開	・農業体験型の農家民泊事業を展開し、修学旅行を受入 ・地域資源を活用した観光業と農業を連動した取組展開 ・高校生だけでなく、一般の客も視野に入れた取組強化	沖縄県	宮古島市	
自然 環境	獣害の軽減と地域ブランド構想	・鳥獣害対策事業の一環として、鳥獣の捕獲に[一定の助成 ・イノシシ肉の加工施設「あがし君工房」を設置 ・イノシシ肉の特産品化	群馬県	中之条町
	集落丸ごとエコミュージアム	・地域の自然景観や伝統文化を生かしたエコツーリズムや商品販売などへの取組 ・散策コースの整備や特産品の開発	石川県	輪島市
	富士山の環境保護活動を通じた地域活性化	・月1回の清掃活動(旅行会社が企画する清掃ツアーなど) ・富士山の自然環境保護活動を行う「富士山クラブ」の設立	山梨県	富士河口湖町
	食器のリユースで環境意識の向上と地域活性化	・全国初のリユース食器(カップ、皿、どんぶり、お椀、箸、スプーン等)のレンタル事業を開始 ・デポジットを導入し、大量消費、大量廃棄の生活の見直し	山梨県	富士川町
	菜の花と水力発電でエコ宣言	・農業用水路を利用した小型水力発電により、電力補給 ・菜の花から菜種オイルを作り、ブランド化の演出 ・廃食油を回収し、バイオ軽油を生産	長野県	大町市

分野	事例	取組内容	都道府県	市町村名
自然環境	企業と連携した耕作放棄地の解消	・畜産参入企業の草確保の課題と、集落の耕作放棄地の課題が合致し、両者の課題解決を実現 ・茅葺き神社の葺き替えに大量に生えた田の力やを活用	島根県	隠岐の島町
	農地と集落の保全ボランティア「棚田ビレッジの会」の取組	・都市住民等のボランティアによって、農地の保全、遊休地の解消を目的に、「棚田ビレッジの会」が発足 ・会員相互の交流活動、新年会、米や野菜の栽培を行う	香川県	綾川町
	農業高校が中心となって取り組むバイオマス	・伊予農業高校のBDF製造の研究実績が評価され、「伊予地区ひまわりプロジェクト連絡協議会」を設立 ・ひまわり栽培を通じた環境問題や地域農業問題への取組	愛媛県	伊予市
	森林保全ボランティア「土佐の森林救助隊」の取組	・森林ボランティア団体に所属するリーダーの養成 ・間伐、植樹など、森林の整備保全活動 ・研修会、講習会、交流会など、森林、林業関係イベント開催	高知県	いの町
	農村集落の環境を守る「とんとんファーム古殿」	・休耕地対策として集落が一体となり宮農組合を結成 ・集落農家の殆どが参加し、軽作業は女性や高齢者が担当 ・女性グループが中心となり、農産加工品など開発・販売	鹿児島県	南九州市
災害	地域の川と親しみながらの防災意識向上	・防災に取り組む組織「防府/防災ネットワーク推進会議」を発足し、住民の防災意識の向上に意欲的に取り組む ・官・民・学の連携と協働による防災学習やシンポジウム開催	山口県	防府市
地域文化	歴史的建造物を活用した地域活性化	・町内の個人又は団体が自主的、主体的に行う活動を支援 ・鯉番屋や石蔵といった歴史的建造物の保全、改修 ・特産品づくり等に係る調査研究事業、地域伝統の継承活動	北海道	積丹町
	語りで賑わうまちづくり	・「民話のふるさと」として知られる地域の特色を活かした地域文化の継承 ・「語り部」を発掘育成し、賑わいの主役として活用	岩手県	遠野市
	地域の「声」が集まるコミュニティ～堀回コミュニティ推進委員会の取組～	・全戸参加と話し合いによるコミュニティ活動を推進 ・住民合意による流雪溝設置により除雪負担を大幅軽減 ・住民参加による伝統芸能の保存など地域文化を活性化	秋田県	羽後町
	歴史と文化を活かした地域づくり	・中野町内会が核となり、各種団体や地域の婦人部、高齢者、子供たちを巻き込んだ元気な村づくりの取組 ・中野七夕など地域の祭りの充実や中野盆踊り大会の復活	秋田県	大館市
	美しい吉島を未来の子どもたちに～NPO きらりよしまネットワーク～	・各種団体と協働で地域づくりのための活動を展開 ・地域住民の社会参画のための環境づくりとその拡充に貢献	山形県	川西町
	養蚕文化の継承	・群馬オリジナル養蚕種「ぐんま200」を原料にしたオリジナル製品の開発・販売 ・旧官宮富岡製糸場を核とした世界遺産登録への推進運動	群馬県	富岡市
	地域の活動家による伝統文化と技術の継承～養蚕の伝統を守る～	・養蚕専業だけでは生活できず、「朝日まゆの花の会」を設立し、道の駅で体験工房として活動 ・地元の学校で繭の飼育やまゆ作品を制作	新潟県	村上市
	多彩なアイデアで地域を活性化～マエストロの村計画～	・農家カフェの誕生により、観光客が増加 ・日本古来の伝統、風習である烏帽子(よばし) 親制度を利用して農家民宿をし、神子原に人を集めることに成功	石川県	羽咋市
	「妻籠宿」の保存～妻籠を愛する会の取組～	・ハイカーのため、住民が中山道の整備作業や、地元住民対象の冬期大学講座の開設 ・町並みや歴史遺産の保存、祭りや伝統文化の継承	長野県	南木曾町
	集落の消滅を乗り越えて、原体験の場として保存活用～太平宿をのこす会の取組～	・保存しながら昔の生活(いろりで火をおこすなど)を体験 ・建築物、風景、生活環境は昔のままを再現・維持し、体験観光、宿泊施設として活用	長野県	飯田市
	「郡上ワゴン」事業～郡上ファン倍増計画～	・自然体験、農林業体験、クラフト体験、食育・スローフード体験(洞窟探検、きこり体験、五平餅作り)など、他では体験できない多数のプログラムを用意した体験観光	岐阜県	郡上市
	復活した農村歌舞伎で地域活性化	・葛畑農村歌舞伎を復活させ、子供へ継承するための伝承活動をスタート ・「葛畑農村歌舞伎伝承友の会」を立上げ、全国に情報発信	兵庫県	養父市
	「元気かい！」声かけ活動	・支援員による買い物支援、市職員による声かけ活動、ボランティア活動を基本とする職員レンジャー隊による支援などで、集落を協力にサポート	和歌山県	田辺市
「白壁土蔵群・赤煉瓦」の再生・保存	・「白壁土蔵群・赤煉瓦」の日常生活を観光素材として活用 ・文化財保護の補助金を活用し、自己の建物の修理・修景 ・まち歩きツアー「遙かなまちへ倉吉 探訪ツアー」の実施	鳥取県	倉吉市	

分野	事例	取組内容	都道府県	市町村名
地域文化	住民全員参加で隅々まで手の届く「小さな自治体」の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・公共事業の一部を自分たちでやろうと「集落活性化基金」の積立を実施 ・子供間の交流活動やカルチャー講座、人形浄瑠璃芝居の鑑賞 	鳥取県	智頭町
	「結構な山里、やっぱり田舎がえーのう」をテーマとした生活環境の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・地域振興活動は全住民が参加するものという考えのもと、地域全戸加入の「川根振興協議会」と「行政」、二者のパートナーシップと協働による「まちづくり」 	広島県	安芸高田市
	元待合茶屋「若胡子屋(わかえびすや)」跡など歴史的施設の保存と活用	<ul style="list-style-type: none"> ・大波止、石橋、高燈籠、石垣護岸、雁木等、港町の土木的建造物が当時のまま保存されており、重要伝統的建造物群保存地区として選定され、観光名所として地域が活性化 	広島県	呉市
	家庭の味で迎えるグリーンツーリズム	<ul style="list-style-type: none"> ・互いの家庭の味や料理を試作し合い農村民泊受入の準備 ・職業も年齢も多岐にわたるメンバーによる棚田保全の取組 ・焼畑農法を通じての交流 	高知県	いの町
	高知県第一号の農家民宿「いちょうの樹」の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ありのままの農家の暮らしの中にお客さんを迎え入れ ・家族三世代がそれぞれ役割を担い、家業の農林業を営む ・特産品の購入や農作業体験などは地域で連携して対応 	高知県	梶原町
	「村丸ごと生活博物館」で地域の普段の生活を体験	<ul style="list-style-type: none"> ・集落全体を「生活の博物館」と見立て、普段の生活を訪れる人々が体験 ・定期的集落で話し合いながら取組を向上 	熊本県	水俣市
	西米良型ワーキングホリデー制度の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・訪れる側と受け入れる側の双方のメリットを融合 ・人手が足りないときに参加者を募集し田舎体験を提供 ・お金を稼ぎながら田舎暮らしを楽しむ新たな体験型観光 	宮城県	西米良村
景観	広域的な廃屋・空き家対策～しりべし空き家BANKの取組～	<ul style="list-style-type: none"> ・管内の空き家情報をホームページで紹介し、売り手、貸し手と買い手、借り手をマッチング ・建築物の適切な維持管理に関するモデル条例の検討など 	北海道	後志管内
	天領の町を「麓街道」と名付けて地域の賑わいづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・「天領江津本町麓街道」として夢街道ルネサンス認定地区となり、江津市による歴史的建造物の保存活用や民間住宅の集景を進める他、市道的美装化や小公園の整備改修 	島根県	江津市
再編	住民主導による集落再編の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・住民主導の再編による集落の自治機能の強化 ・再編はあくまでも住民の自主性に委ねられ、再編後の地域づくりの軌道に乗せるまでの間を行政が支援 	北海道	標茶町

北海道総合政策部地域づくり支援局地域政策課

集落対策・地域活カグループ

住 所 〒060-8588
北海道札幌市中央区北3条西6丁目道庁4階

電 話 011-204-5150（直通）